

2019年6月12日

## 台湾東呉大学日本語教育実習生の募集について

言語社会研究科長 尾方一郎

国際交流基金海外インターン（台湾東呉大学）を以下の要領で募集します。

### 記

イ) 応募資格：以下すべてを満たす者

- ① 一橋大学大学院言語社会研究科第二部門在籍中の者
- ② 修士1年生については、春夏学期に日本語教育学講義 A を履修し、秋冬学期に日本語教育実習 A または B を履修する者（ただし、日本語教育経験者、2019年度以前に国内の日本語教育実習に参加した者は以上の科目を履修していなくても応募可）
- ③ 冬学期に日本語教育実習 D を履修する者
- ④ ロ) に記す全日程参加できる者  
※実習期間の日程中に私用を入れることはできません。
- ⑤ 海外危機管理対策セミナー、海外旅行保険加入説明会など、所定の事前準備にすべて参加できる者

ロ) 派遣期間：2020年3月上旬から約2週間（正式な日程は例年9月頃に確定）

ハ) 派遣者数：4名（変更の可能性あり）

ニ) 負担経費

- ① 渡航費・海外旅行保険の一部は国際交流基金の奨学金が付与される
- ② ビザ取得経費（ビザが必要な場合は各自で申請取得すること。旅行会社や言語社会研究科事務室はサポートしない）、住居費、食費・現地交通費・実習のためのコピー代などは自己負担となる。
- ③ 自己都合で参加をとりやめる場合には、キャンセル料が自己負担となる。航空券手配後は3万円程度、宿泊費発生以降はさらに6万円程度の自己負担金が発生する。

ホ) 単位認定：日本語教育実習 D の2単位を認定する

ヘ) 提出書類

- ① 申請書（以下研究科 HP よりダウンロード、または事務室で配布）

[http://gensha.hit-u.ac.jp/students/intern\\_j.html](http://gensha.hit-u.ac.jp/students/intern_j.html)

ト) 提出書類の締切と提出先：2019年8月30日（金） 言語社会研究科事務室

チ) 選考方法：書類により選考する。

修士1年生を優先する。修士2年生、博士課程の学生については、海外教育実習に未参加の者を優先する。

リ) 選考結果の発表：本人に通知